

<問題－IV－（２）：造園>

1. 1903（明治36年）に開園した本多静六によって設計された都市公園として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 日比谷公園
 - b. 鶴舞公園
 - c. 上野公園（上野恩賜公園）
 - d. 山下公園

2. 都市公園における公園施設とその種別の組合せとして、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 修景施設に該当する施設：噴水、滝、築山
 - b. 管理施設に該当する施設：野外卓、ピクニック場、キャンプ場
 - c. 便益施設に該当する施設：売店、駐車場、水飲場
 - d. 教養施設に該当する施設：植物園、動物園、野外劇場

3. 「環境への影響を緩和するための環境保全措置」を意味する用語として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. ミティゲーション
 - b. リクラメーション
 - c. バイオレメディエーション
 - d. ファシリテーション

4. 廃棄物対策のキャッチフレーズなどで用いられている「ゴミを減量する活動」を意味する用語として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. リサイクル
 - b. リユース
 - c. リデュース
 - d. リフューズ

5. 防災公園を計画する場合、外周部に設けないほうが良いゾーンとして、正しいものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 防火樹林帯ゾーン
 - b. 避難広場ゾーン
 - c. 防災関連施設ゾーン
 - d. エントランスゾーン
6. 「植付け間隔が狭く、またはまとめて植付けられた列植に横架材を渡し、両端・中間を斜柱で支えたもの」という形態の支柱として、正しいものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 鳥居型支柱
 - b. 八ツ掛支柱
 - c. 方杖
 - d. 布掛け支柱
7. 耐潮性に優れた植物として、誤っているものを a～d のなかから選びなさい。
- a. ノシバ
 - b. クロマツ
 - c. ウバメガシ
 - d. ユリノキ
8. 植栽基盤となる土壌の通気性や透水性を向上させる目的で使用される改良材として、正しいものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 黒曜石系パーライト
 - b. ゼオライト
 - c. バーク堆肥
 - d. ピートモス

9. 壁面緑化で用いられる常緑種植物として、正しいものを a～d のなかから選びなさい。
- a. ナツツタ
 - b. ノウゼンカズラ
 - c. ツルウメモドキ
 - d. セイヨウキヅタ
10. 風致地区の根拠となる法律として、正しいものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 景観法
 - b. 都市計画法
 - c. 都市公園法
 - d. 都市緑地法
11. 庭園形式と時代と代表的庭園の組み合わせについて、正しいものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 枯山水庭園－鎌倉時代－毛越寺庭園
 - b. 寝殿造り庭園－平安時代中期－天竜寺
 - c. 浄土式庭園－平安時代後期－平等院
 - d. 池泉回遊式庭園－江戸時代－醍醐寺三宝院庭園
12. 「緑化地域制度」に関する記述のうち、誤っているものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 都市計画法における地域地区として都道府県、指定都市が計画決定を行う。
 - b. 用途地域が指定されている区域内が対象範囲である。
 - c. 緑化地域内で緑化施設について、固定資産税の特例措置を受けることができる。
 - d. 緑化の義務づけの対象となるのは原則、敷地面積が 1000 m²以上の建築物の新築又は増築であるが、特に必要がある場合は条例により引き下げることが可能である。
13. 景観行政団体が、景観行政を進める場として定める基本的な計画として策定される景観計画に定める事項のうち、必須事項として誤っているものを a～d のなかから選びなさい。
- a. 景観重要公共施設の整備に関する事項
 - b. 景観計画区域
 - c. 景観計画区域における良好な景観の形成に関する方針
 - d. 良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項

14. 我が国の国立公園に関する記述のうち正しいものを a~d のなかから選びなさい。
- a. 国立公園は、自然生態系の保護を主目的として、公園内の土地は地域制になっている。
 - b. 国立公園計画は「保全計画」と「利用計画」からなっている。
 - c. 国立公園制度は都市公園と同時期に明治時代に制度化された。
 - d. 国立公園制度制定後の最初の公園指定は、瀬戸内海や雲仙など伝統的な名所・名山が中心であった。
15. 遊具の安全点検について、目視、触診、聴診が主体で一定期間ごとに公園管理者が行う点検として、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
- a. 日常点検
 - b. 精密点検
 - c. 初期点検
 - d. 定期点検
16. 深根性高木における生育最小厚として、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
- a. 50 cm
 - b. 70 cm
 - c. 100 cm
 - d. 150 cm
17. 移植が難しい樹木の組み合わせとして、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
- a. ゲッケイジュ、カナリーヤシ、シャリンバイ
 - b. キンモクセイ、イロハモミジ、ボケ
 - c. モクレン、ヤマモモ、ベニカナメモチ
 - d. ヒノキ、ジンチョウゲ、トベラ
18. 日本芝と西洋芝の特徴に関して、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
- a. 日本芝は葉質が硬く、草丈が低く刈り込み回数が少なくてすむ。
 - b. 日本芝は踏圧に耐える力が大きい。
 - c. 西洋芝は、冷涼な気候において生育良好である。
 - d. 日本芝の方が完成した芝生では灌水を多く必要とする。

19. 日本工業規格(JIS)に示されている公園の照度基準において、「主な場所」と「その他の場所」における最低照度の組み合わせとして、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
- a. 「主な場所」 5Lx、「その他の場所」 2Lx
 - b. 「主な場所」 10Lx、「その他の場所」 3Lx
 - c. 「主な場所」 5Lx、「その他の場所」 1Lx
 - d. 「主な場所」 10Lx、「その他の場所」 3Lx
20. ユニバーサルデザイン手法による公園施設に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
- a. 園路から園地へ乗り入れる箇所の段差は設けない。やむを得ず設ける場合は 2cm 以下とする。
 - b. 公園の出入り口の有効幅員は、1m 以上とする。
 - c. 水飲みは、車椅子の利用者が使用できるよう、下部に高さ 65cm 以上の空間を確保する。
 - d. 園路沿いの休憩スペースの設置間隔は 50~100m 程度とする。